

日本生涯教育学会

## 第40回大会プログラム

**The Japan Association of Lifelong Education**

2019. 11. 30 (土)

12. 1 (日)

共 催

日本生涯教育学会

国立教育政策研究所

## 大会参加要領

1. 受付（1階ロビー）  
1日目 11月30日（土） 11時00分より  
2日目 12月1日（日） 9時00分より
2. 大会参加費  
会員・非会員（臨時会員）共に無料  
情報交換・懇親会出席者は会費3,500円（学生2,500円、要学生証提示）
3. 学会費  
会員は受付で学会費の納入を受け付けます。年会費は8,000円です。
4. 研究発表時間  
(個人発表) 自由研究部会 発表20分、質疑5分、移動・休憩5分  
生涯学習実践事例研究部会 発表15分、質疑10分、移動・休憩5分  
(共同発表) 自由研究部会共通  
発表15分×口頭発表者数（口頭発表者は氏名の前に○）、質疑5分  
（合計60分以内、口頭発表者が1名の場合は個人発表と同じ）  
(展示発表) 各日、発表者との意見交換の時間を設けます。  
1日目 11月30日（土） 12時00分～13時00分  
2日目 12月1日（日） 12時00分～13時00分  
※発表者が止むを得ない事情によって上記時刻に不在となる場合は、  
意見交換可能な時間を展示と併せて各自掲示してください。
5. 発表者の欠席  
発表者が止むを得ない事情によって万一欠席する場合は、大会前日までに学会事務局までご連絡ください（大会当日までに発表の取り消しがあった場合でも、プログラムに記載の発表時刻を変更することはありません）。
6. 大会に関する連絡先  
大会運営委員会（E-mail: [confe@j-lifelong.org](mailto:confe@j-lifelong.org)） 学会事務局（TEL: 03-6824-9372）  
※大会当日の緊急の連絡は、会場の国立教育政策研究所社会教育実践研究センター  
（TEL: 03-3823-0241）までご連絡ください。
7. 大会本部・休憩所  
(本部) 2階: 第2講師室 (休憩所) 1階: ロビー、3階: ロビー
8. 研究発表等会場  
(生涯学習政策研究フォーラム) 3階: 講堂  
(自由研究部会) 3階: 第1セミナー室、第2セミナー室、講堂、2階: 実習室  
(生涯学習実践事例研究部会) 2階: 実習室  
(展示発表) 3階: ロビー
9. 情報交換・懇親会会場 東京芸術大学大浦食堂

大会会場 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター  
〒110-0007 東京都台東区上野公園 12-43 TEL 03-3823-0241

事務局 日本生涯教育学会  
〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター TEL 03-6824-9372  
(大会運営委員会) E-mail: [confe@j-lifelong.org](mailto:confe@j-lifelong.org)

## 大会プログラムの概要

	午前			午後				
1日目 11月30日 (土)	/	評議員会	全国理事会・ 年報編集委員会	開 会 式	生涯学習政策 研究フォーラム	研究発表 自由研究部会	情報交換 ・懇親会	
		11:20~ 12:10	12:20~ 13:20					13:50~15:50
		研究発表 展示発表 (意見交換)	13:30~13:40					
		【受付 11:00~】						
2日目 12月1日 (日)	/	総 会	研究発表 生涯学習実践 事例研究部会	研究発表 展示発表 (意見交換)	研究発表 自由研究部会	会長賞表彰式	閉会式	/
			10:00~12:00	12:00~ 13:00	13:00~15:00	15:10~15:20	15:20~15:30	
			【受付 9:00~】					
		9:20~9:50						

## 大会日程

### 大会1日目 11月30日(土)

(内 容)	(時 間)	(場 所)
受付	11:00~	1階 ロビー
評議員会	11:20~12:10	2階 会議室
研究発表(展示発表)	12:00~13:00	3階 ロビー
全国理事会・年報編集委員会	12:20~13:20	2階 会議室
開会式	13:30~13:40	3階 講堂
会長あいさつ 合田 隆史(尚絅学院大学)		
生涯学習政策研究フォーラム	13:50~15:50	3階 講堂
研究発表(自由研究部会I~IV)	16:00~18:00	各会場(4会場)
情報交換・懇親会	18:30~20:00	東京芸術大学 大浦食堂

## 多様な学習機会の創出と生涯学習 ～急激な社会変化に対応する社会教育とは～

第4次産業革命や Society5.0 といった近未来社会の新たな局面を表現する言葉が頻出している。このような新しい社会は社会教育・生涯学習推進にどのようなインパクトをもたらすのか、そこから導かれる「多様な学習機会の創出」の観点から、急激な社会変化に対応する社会教育・生涯学習について幅広く意見交換したい。

例えば、社会的包摂の観点から言えば、若者、現役世代、外国人、障害者など従来の方法では参加しづらい主体にどうアプローチしていけばよいか課題となっている。また、ジェンダー平等や子どもの貧困（相対的貧困）、学習障害、引きこもり等の社会的課題をどう学習課題化するのか、社会教育・生涯学習の役割が問われている。さらに、多文化共生社会、ダイバーシティ推進、SDGs、民間セクター、次世代育成等も視野に入れて議論を展開したい。

登壇者	小林 美保	(文部科学省)
	渋谷 恵	(明治学院大学)
	吉田 広毅	(関東学院大学)
コーディネーター	清國 祐二	(香川大学)

### 自由研究部会 I

3階 第1セミナー室

司会 岡田 正彦 (大分大学)

個人発表は、口頭発表 20 分間、質疑 5 分間、移動・休憩 5 分間を 1 セットとします。

コード	題目	発表者 (所属)
16:00-16:25	Ⅲ-22 高大連携による海外体験学習を中心とした開発教育プログラムに関する研究	原田 亜紀子 (東京大学大学院生)
16:30-16:55	Ⅲ-22 「総合的な学習の時間」における学習者像の変遷と課題	松橋 義樹 (常磐大学)
17:00-17:25	Ⅲ-22 生涯学習の視点からみた J プラン教員等の意識についての調査・研究 ～人事交流制度の生涯学習意識に与える影響～	綱河 信一 (拓殖大学)
17:30-17:55	Ⅲ-1 生涯教育・学習論における「統合」概念 (7)	山田 誠 (愛媛大学)

**自由研究部会Ⅱ**

3階 第2セミナー室 司会 久井 英輔 (広島大学)

個人発表は、口頭発表 20 分間、質疑 5 分間、移動・休憩 5 分間を 1 セットとします。

	コード	題目	発表者 (所属)
16:00-16:25	Ⅲ-24	筑前大島における学生による健康スポーツを通じた地域活性化(Ⅱ)	山田 明 (九州共立大学)
16:30-16:55	Ⅲ-32	青少年教育施設における職員の専門性と力量形成に関する研究	庄子 佳吾 (愛知文教女子短期大学)
17:00-17:25	Ⅲ-32	地域活動における大人と子どもの関わりに関する一考察	東 雅宏 (白山市役所)
17:30-17:55	Ⅲ-32	大阪市「こども 夢・創造プロジェクト」が参加者の生きる力に及ぼす効果	○蓬田 高正 (天理大学) 今西 幸蔵 (桃山学院教育大学)

**自由研究部会Ⅲ**

3階 講堂 司会 青柳 英治 (明治大学)

個人発表は、口頭発表 20 分間、質疑 5 分間、移動・休憩 5 分間を 1 セットとします。

	コード	題目	発表者 (所属)
16:00-16:25	Ⅲ-34	開かれた学校づくりが持つ、老年期の発達資産への影響 ～学校運営協議会委員への聞き取りを通して～	木口 雅也 (兵庫教育大学大学院生)
16:30-16:55	Ⅲ-34	高齢者のアマチュア音楽サークルの組織化と運営	丸林 実千代 (日本女子大学)
17:00-17:25	Ⅲ-33	社会人を対象とした英語 e-ラーニング講座における学習完了者と非完了者の違いを探る	○青木 信之 (広島市立大学) 渡辺 智恵 (広島市立大学)
17:30-17:55	Ⅲ-33	北海道胆振東部地震における災害ボランティアセンターの取り組みと課題	出口 寿久 (北海道科学大学)

**自由研究部会Ⅳ**

2階 実習室 司会 松永 由弥子 (静岡産業大学)

個人発表は、口頭発表 20 分間、質疑 5 分間、移動・休憩 5 分間を 1 セットとします。

	コード	題目	発表者 (所属)
16:00-16:25	Ⅱ-6	近代都市社会教育論における図書館の位置づけ	仲村 拓真 (青山学院大学)
16:30-16:55	Ⅱ-6	今後の都立図書館像検討の視点に関する一考察 ー 2つの調査結果をてがかりにー	稲葉 隆 (東京都立中央図書館)
17:00-17:25	Ⅱ-6	『図書館サービス概論』の教科書の比較 ー 初任者研修に関連してー	芦川 肇 (東京家政大学非常勤講師)
17:30-17:55	Ⅱ-6	1999 年 7 月の図書館法改正案の国会審議における文 部省、国会議員、日本図書館協会の考え方	○春田 和男 (東京家政大学) 葉袋 秀樹 (筑波大学名誉教授)

**展示発表**

3階 ロビー ※意見交換 12:00-13:00

コード	題目	発表者 (所属)
Ⅲ-23	学校教育における博物館活用の実態と課題 ー 国立歴史民俗博物館と学校教育との連携に着目し てー	八田 友和 (クレーク記念国際高等学校)

**情報交換・懇親会**

18:30-20:00 東京芸術大学 大浦食堂

司会 志々田 まなみ (国立教育政策研究所)  
大西 広海 (国立青少年教育振興機構)

あいさつ  
特別顧問 銭谷 眞美 (東京国立博物館長)

大会2日目 12月1日(日)

(内 容)	(時 間)	(場 所)
受付	9:00～	1階 ロビー
総会	9:20～ 9:50	3階 講堂
研究発表(生涯学習実践事例研究部会)	10:00～12:00	2階 実習室
研究発表(展示発表)	12:00～13:00	3階 ロビー
研究発表(自由研究部会V～VII)	13:00～15:00	各会場(3会場)
会長賞表彰式	15:10～15:20	3階 講堂
閉会式	15:20～15:30	3階 講堂

**生涯学習実践事例研究部会**

2階 実習室

10:00～12:00

司会 白木 賢信(常葉大学)

山田 智章(国立教育政策研究所社会教育実践研究センター)

ポスター発表の形式で、4組の発表者が同時に発表を行います。口頭発表15分間、質疑10分間、移動・休憩5分間を1セットとし、1セットごとに参加者に移動していただき、計4セット行います。

コード

題目

発表者(所属)

V-1 消防団員教育システムの構想と課題  
ー第1回消防団大学研究課程を通してー

○中嶋 克成(山口消防団大学)  
河村 靖則(消防団大学)  
原田 進(消防団大学)  
森次 裕之(消防団大学)  
河村 光範(山口市消防本部)  
田中 結希(山口市消防本部)

V-1 高校生による博物館図録の作成  
ー主体的・対話的で深い学びの実現に向けた実践的研究ー

八田 友和(クラーク記念国際高等学校)

V-1 被災経験を生かした児童生徒のレジリエンスの向上を図る防災教育プログラムの実践的研究

松浦 賢一(北海道教育委員会)

V-1 地域課題解決支援プラットフォームとしての大学  
～FCとフィールドワークの成果と課題～

○阿部 耕也(静岡大学地域創造教育センター)  
本田 圭美(静岡大学地域創造学環4年)  
増田 彩香(静岡大学地域創造学環3年)

**自由研究部会V**

3階 第1セミナー室

司会

庄子 佳吾 (愛知文教女子短期大学)

個人発表は、口頭発表 20 分間、質疑 5 分間、移動・休憩 5 分間を 1 セットとします。

	コード	題目	発表者 (所属)
13:00-13:25	I-2	ひとの生活と移動性を踏まえた「生涯にわたる言語学習」	山内 薫 (立教大学)
13:30-13:55	II-2	社会教育施設の学習機会等提供による学校支援の現状と課題	大西 麗衣子 (尚美学園大学)
14:00-14:25	II-6	博物館の教育普及活動とボランティアの関係についての考察	林 勇介 (湧別町教育委員会)
14:30-14:55	II-3	社会教育施設の基準における定量的規定の見直しの背景と経緯 －「事務・事業の在り方に関する意見」(2002)を中心に－	葉袋 秀樹 (筑波大学名誉教授)

**自由研究部会VI**

3階 第2セミナー室

司会

松橋 義樹 (常磐大学)

個人発表は、口頭発表 20 分間、質疑 5 分間、移動・休憩 5 分間を 1 セットとします。

	コード	題目	発表者 (所属)
13:00-13:25	I-4	メンタリングが及ぼすネガティブな効果に関する考察	渡辺 かよ子 (愛知淑徳大学)
13:30-13:55	II-9	成人学習の自己及び社会的成果の測定と評価に関する予備的研究	木暮 照正 (福島大学)
14:00-14:25	II-10	学習成果の活用を支援する相談員養成プログラムの試行評価	柵 富雄 (地域学習プラットフォーム研究会)
14:30-14:55	II-9	教育分野におけるEBPM (証拠に基づく政策立案)に関する一考察 (2)	船木 茂人 (文部科学省)

**自由研究部会Ⅶ**

2階 実習室

司会

蓬田 高正 (天理大学)

個人発表は、口頭発表 20 分間、質疑 5 分間、移動・休憩 5 分間を 1 セットとします。

	コード	題目	発表者 (所属)
13:00-13:25	Ⅱ-11	小中連携を軸としたコミュニティ・スクールの一考察	藤原 靖浩 (関西福祉科学大学)
13:30-13:55	Ⅱ-11	学校運営協議会における主任児童委員および民生委員・児童委員との連携に関する研究	○天野 かおり (下関市立大学) 志々田 まなみ (国立教育政策研究所) 佐々木 保孝 (天理大学) 熊谷 慎之輔 (岡山大学)
14:00-14:25	Ⅱ-11	合併市における地域づくりと意思疎通の方策に関する検討	内山 淳子 (佛教大学)
14:30-14:55	Ⅱ-11	成人学習者のセグメント化による学習ニーズに応じた学習環境整備に関する研究	岩崎 久美子 (放送大学)

**展示発表**

3階 ロビー

※意見交換 12:00-13:00

コード	題目	発表者 (所属)
Ⅲ-23	学校教育における博物館活用の実態と課題 —国立歴史民俗博物館と学校教育との連携に着目して—	八田 友和 (クレーク記念国際高等学校)
V-1	山口消防団大学の成果と課題	中嶋 克成 (消防団大学)

## 研究領域・研究分野コード一覧表

〔研究領域〕	〔研究分野〕
I. 生涯学習研究	1. 生涯学習理論 2. 生涯学習研究方法論 3. 生涯学習史 4. 生涯発達論 5. 生涯学習内容・方法論
II. 生涯学習支援研究	1. 生涯学習振興・推進論 2. 生涯学習支援システム論 3. 生涯学習行財政論 4. 学習情報論 5. 学習相談論 6. 生涯学習関連施設論 7. 学習機会提供論 8. 生涯学習人材論 9. 生涯学習評価論 10. 学習成果活用論 11. その他の生涯学習支援研究
III. 生涯教育研究	1. 生涯教育理論 2. 生涯教育領域論 2 1. 家庭教育論 2 2. 学校教育論 2 3. 社会教育論 2 4. 生涯スポーツ・社会体育論 2 5. 企業教育論 2 6. 遠隔教育論・放送教育論・通信教育論 3. 生涯各期の教育・学習論 3 1. 乳幼児教育・学習論 3 2. 青少年教育・学習論 3 3. 成人教育・学習論 3 4. 高齢者教育・学習論 4. 女性の生涯教育・学習論 5. 各国の生涯教育・生涯学習
IV. 総合・複合研究	1. 総合・複合研究 2. 生涯学習社会論 3. マスコミ文化論 4. 現代的課題研究
V. 実践事例研究	1. 実践事例研究

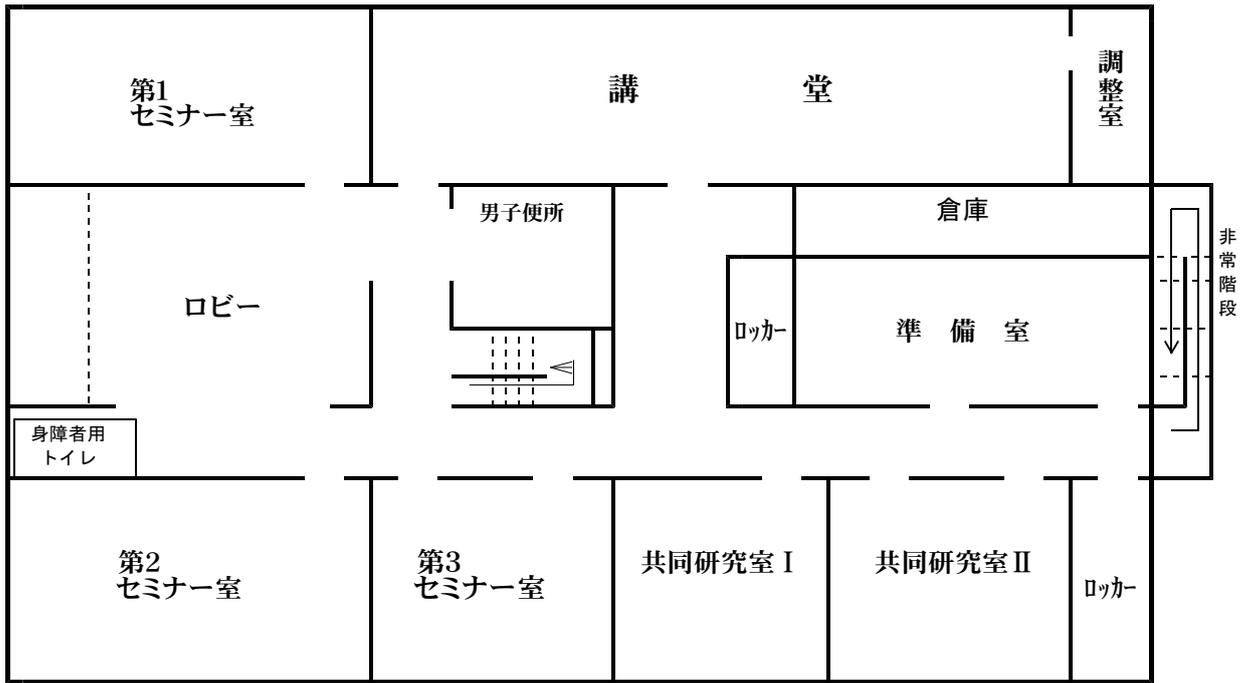
(1) 各研究発表に付されているコードは、上記の表によるものです。

(2) コードは発表申込者の申請によるものです。ただし記入のないものは委員会の判断でコードを付し、また2つ以上記入のあるものは主なもの1つのみを付してあります。

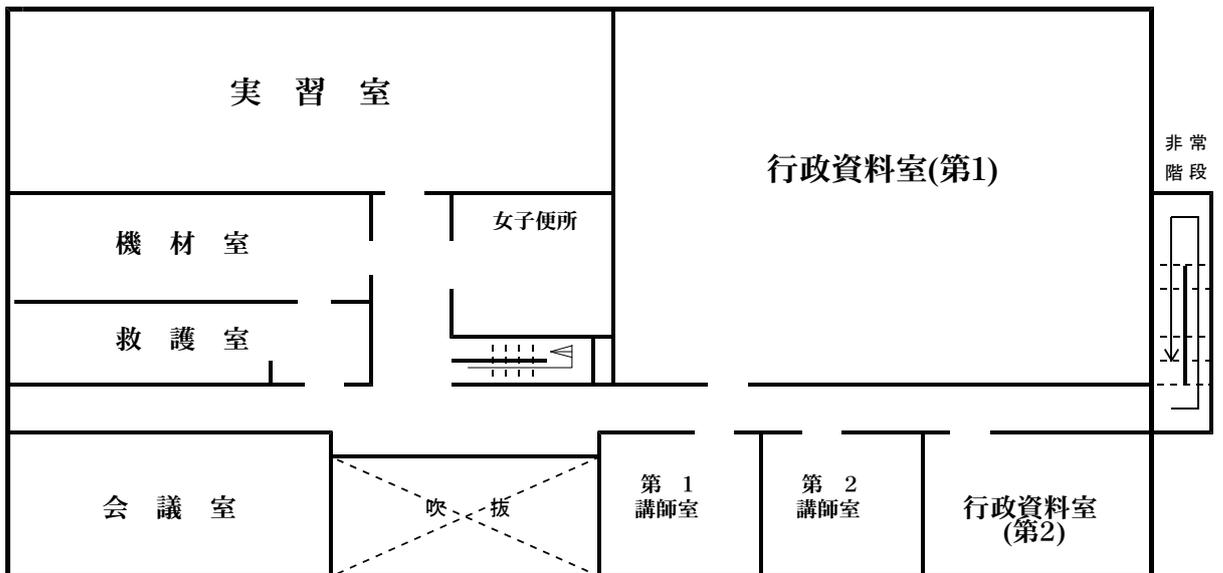
(3) 所属は原則として発表申込者の申請によるものです。

# 社会教育実践研究センター 平面図

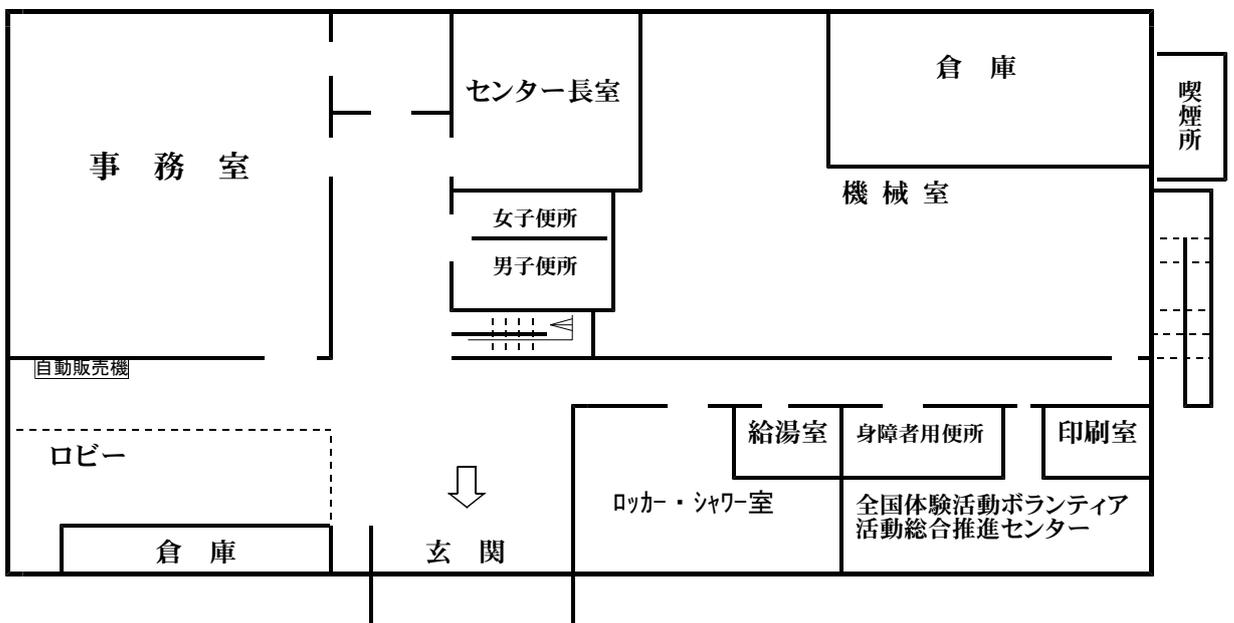
3 階



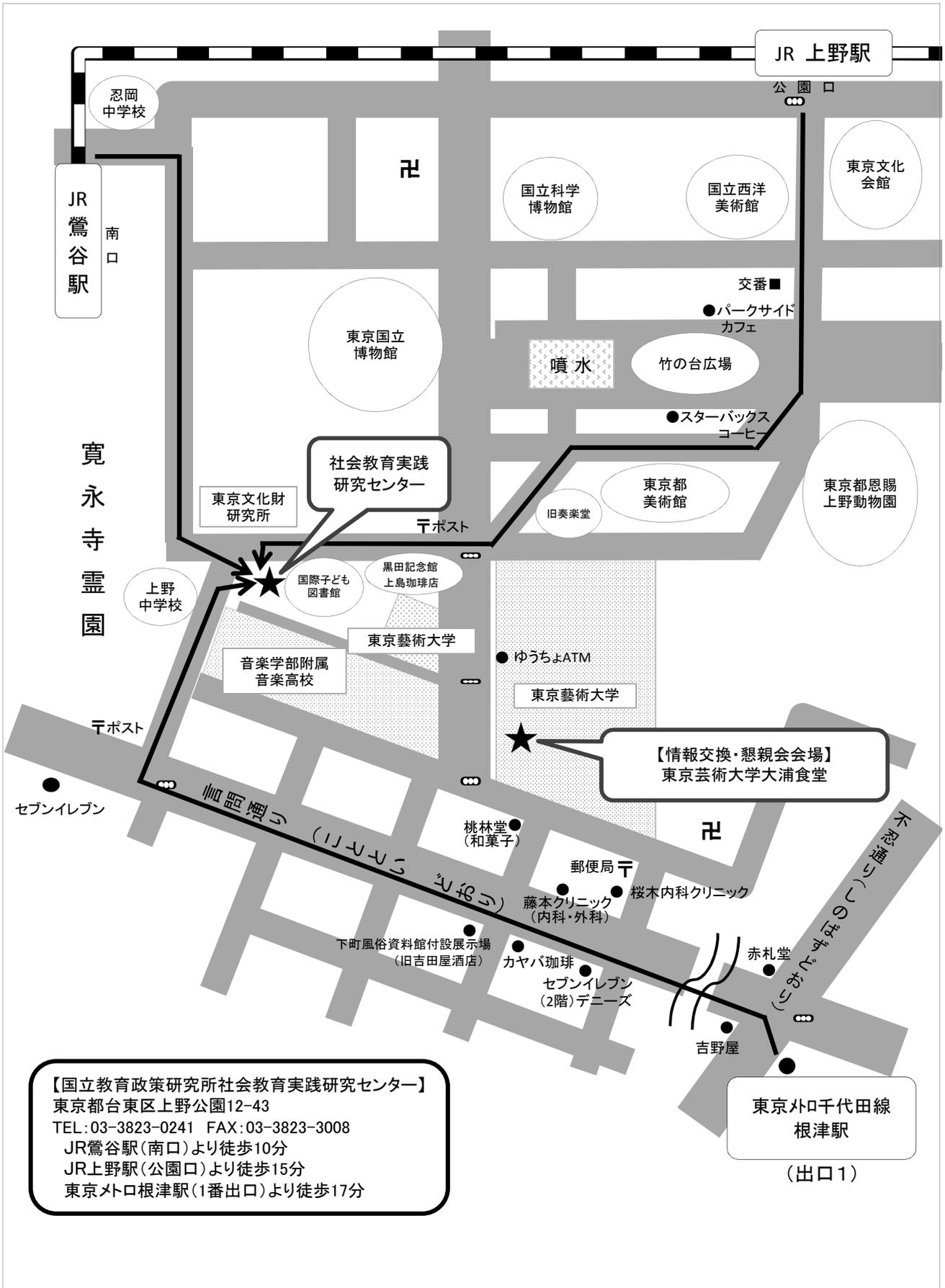
2 階



1 階



# 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター 周辺案内図



**【国立教育政策研究所社会教育実践研究センター】**  
 東京都台東区上野公園12-43  
 TEL: 03-3823-0241 FAX: 03-3823-3008  
 JR鶯谷駅(南口)より徒歩10分  
 JR上野駅(公園口)より徒歩15分  
 東京メトロ根津駅(1番出口)より徒歩17分